

クープ・デュ・モンド・ドゥ・ラ・パティスリー2017 チーム JAPAN フランス本選出場のお知らせ

2017 年 1 月 22 日（日）～23 日（月）、フランス・リヨンのシラ国際外食産業見本市にて開催される世界最高峰の洋菓子コンクール「クープ・デュ・モンド・ドゥ・ラ・パティスリー2017」に日本代表チームが出場しますことをお知らせいたします。チームメンバーは下記の通りです。

てらいのりひこ
団長：寺井 則彦（パティスリー・エーグルドゥース オーナーシェフ）
やまもとたかお
選手：山本 隆夫（株式会社クラブハリエ）氷彫刻・アントルメグラッセ担当
こまいたかひろ
駒居 崇宏（株式会社シュゼット・ホールディングス）アメ細工・アントルメショコラ担当
うえさきよしあき
植崎 義明（森永商事株式会社）チョコレート細工・アシエットデセール担当



■クープ・デュ・モンド・ドゥ・ラ・パティスリーについて

1989 年に MOF（フランス最優秀職人章）の称号をもつガブリエル・パイアソン氏とヴァローナによって設立された 2 年に一度、フランス・リヨンで開催される洋菓子の世界大会。15 回目の開催となる 2017 年は 22 カ国が出場します。競技は各国の予選を勝ち抜いた代表選手 3 人一組による 10 時間の団体戦で、世界を代表するパティシエによる厳正な審査の総合得点によって順位が決まります。“洋菓子のオリンピック”とも呼ばれるこの大会は、数ある洋菓子コンクールの中でも、その歴史や競技レベルにおいて世界一と称されています。

■会 場：シラ国際外食産業見本市内（フランス・リヨン）

■会 期：2017 年 1 月 22 日（日）～23 日（月）

■出場国：22 カ国

※競技は 11 カ国ずつ 2 日間に分けて行われ、日本チームは 22 日に競技を行います。結果発表は 23 日（日本時間で 24 日午前 3 時頃予定）。
22 日（イギリス、メキシコ、ベルギー、アルゼンチン、チュニジア、シンガポール、インドネシア、マレーシア、日本、ブラジル、フランス）
23 日（アルジェリア、インド、スウェーデン、モロッコ、スイス、韓国、デンマーク、チリ、エジプト、アメリカ、台湾）

■本件に関する問い合わせ先

クープ・デュ・モンド日本実行委員会事務局（ヴァローナジャポン株式会社内）TEL 03-5215-2303
駒居シェフに関しては、株式会社シュゼット・ホールディングス 管理部社長室広報担当 TEL 0798-36-8912
植崎シェフに関しては、森永商事株式会社 研究開発部 テクニカルアドバイザー TEL 045-584-2561
山本シェフに関しては、株式会社クラブハリエ 社会部広報室 TEL 0748-31-3844

CLUB HARIE

クープ・デュ・モンド 2017 フランス本選出場 チーム JAPAN キャプテン 山本隆夫の紹介

2017 年 1 月 22 日（日）～23 日（月）、フランス・リヨンで行われる世界最高峰の洋菓子コンクール「クープ・デュ・モンド・ドゥ・ラ・パティスリー2017」日本代表チームのキャプテンを務める洋菓子製造販売の株式会社クラブハリエ（本社：滋賀県近江八幡市）代表取締役社長／グランシェフ山本隆夫について紹介させていただきます。みなさまからの応援をよろしくお願い申し上げます。



やまもと たかお

山本 隆夫（氷彫刻・アントルメグラッセ担当）

1972 年 7 月 10 日生 44 歳

滋賀県近江八幡の和菓子舗「たねや」に生まれる。デザインの専門学校卒業後、鎌倉の洋菓子店で修業。その後、家業の洋菓子部門の経営に携わり、カットする前の丸太状のバームクーヘンを大胆に吊るし並べる斬新な戦略と店舗展開で成功を収め、現在のクラブハリエの基盤を固めた。

その後、一流パティシエとの交流をきっかけに、自身も“洋菓子づくりの日本一”を目指し、2004 年には日本最大級の洋菓子コンクール「ジャパンケーキショー東京」で優勝。その後も技術を磨き続け、世界大会「WPTC（ワールド・ペストリー・チーム・チャンピオンシップ）2010」日本代表選考会・チョコレート細工ピエス部門で優勝。他 2 人のシェフと共にアメリカ本選に挑み、キャプテンとしてチームを世界一に導いた。

今回、“2 度目の世界一”を目指し出場する「クープ・デュ・モンド・ドゥ・ラ・パティスリー2017」では、アントルメグラッセ（アイスクーキ）と氷彫刻を担当。

縦 110cm×横 50cm×厚さ 25cm の氷塊を削りだす氷彫刻は、脳裏に描いた作品デザインを忠実に表現することはもちろん、瞬間的な決断力も求められる。



山本の強みは、卓越したデザインセンスと空間把握力。地元滋賀県近江八幡で 400 年来続く「左義長まつり」に幼少期から参加し、穀物や乾物などを用いて干支のオブジェをつくり続けてきた経験、そしてデザイン専門学校で培ってきた感覚は、今回の大会でも存分に発揮されるに違いない。挑戦し続けることで自身の新たな可能性を切り開いてゆくスタイルで、チーム JAPAN として世界の頂点を目指す。

※その他の詳細情報につきましては、弊社ホームページ（clubharie.jp）をあわせてご覧ください。

【本件に関する問い合わせ先】

たねやグループ（たねや／クラブハリエ）社会部 広報室
TEL：0748-31-3844 e-mail：press@taneya.co.jp